

2026 年 第 76 回千葉県民スポーツ大会

開催日 : 8 月 19 日 (水)

開催コース : 姉ヶ崎カントリー倶楽部

東コース (一般男子) 西コース (シニア男子・女子)

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「**一般の罰(2 罰打)**」となる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 18.2)

アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

2. 異常なコース状態(動かせない障害物を含む)(規則 16)

(a) 修理地

(1) 青杭を立て、白線で囲まれた区域。

(2) グリーンの前後を含み、フェアウェイの芝の長さかそれ以下の区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。

(b) 動かせない障害物

(1) 排水溝

(2) 複数の動かせない障害物が接している場合、それらはひとつの動かせない障害物として扱われる。

(3) 動かせない障害物と白線でつながれている区域は、その動かせない障害物の一部として扱われる。

(4) コース内の枕木

(5) 電磁誘導カート用の 2 本の表面を持つ軌道はカート道路とし、全幅をもってプレー禁止。

3. 不可分な物

以下の物は不可分な物であり、無罰の救済は認められない。

樹木やその他の恒久的な物件に巻きつけたり、密着させてあるもの。

4. クラブと球の規格

(a) ストロークを行うために使うドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。

(b) ストロークを行うとき、プレーヤーは 2010 年 1 月 1 日に施行された用具規則の溝とパンチマークの仕様に適合するクラブを使わなければならない。

(c) ストロークを行うときに使用する球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

このローカルルールの違反に対する罰: 失格

5. ゴルフシューズ

ローカルルールひな型 G-7 を適用する。

6. プレーの中断と再開(規則 5.7)

(a) 即時中断(落雷等、切迫した危険がある場合)

委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならない、委員会がプレーを再開するまでは別のストロークを行ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰: 失格

即時中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、失格とすることがある。

(b) 通常の中断(日没やコースがプレー不能)

規則 5.7b、c、d に従って処置すること。

(c) プレーの中断と再開の合図

即時中断 :

通常の中断 :

プレーの再開 :

} カート備付け(競技用モード使用)の無線で通報する。

7. 練習

ホールとホールの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

- ・ 終了したばかりのグリーンやその近くで練習ストロークを行う。
- ・ 終了したばかりのグリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってグリーン面をテストする。

8. キャディー

プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰：違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールとホールの間でおきたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

9. 移動

乗用カート乗車可。

競技の条件

1. スコアカードの提出

スコアリングエリア方式を採用する(プレーヤーの両足がエリアから出た時点をもって提出されたものとみなす)。

2. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. 球がグリーン上にある場合、グリーンリーディング資料(ヤーデージブック等)の制限に違反した資料をプレーの線を読む支援として使用すると規則 4.3 の違反となる。
2. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
3. プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合には「行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には規則 1.2a および 20.2 に基づいて失格とする場合がある。
4. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 1 コイン(25 球)を限度とする。
5. アプローチ・バンカー練習場使用禁止。(ローピング・看板あり)
6. 指定練習日も含み練習グリーンにおいては、パッティング練習器具の持ち込みおよび使用は禁止とする。
7. 開催コースのドレスコードを厳守のこと。
8. 個人ロッカーキーはコース受付で代表者にまとめてお渡しします。
9. 各自スタート 50 分前までに協会受付で出欠を届けてください。
10. ギャラリーは 1 番、10 番のティーイングエリア付近および 9 番、18 番のグリーン周辺のみ可。
11. コース内での携帯電話使用は禁止。

県民スポーツ大会競技委員長 中村 昇